

コミュニティ 常盤



↑道しるべ
常盤市民センター横、いまは知る人もなく……



↑国境の石(周防長門)
国道190号線 亀浦グリーンベルトの中



↑お不動様
彫刻ロックンロールのそば、国道に背を向けて鎮座



↑向田家の墓
南蛮車を発明した向田九十郎の墓

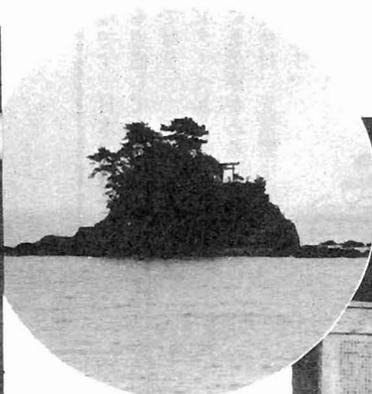
昔を知ろう
常盤の名所旧蹟
—(その1)—



↑亀浦古墳 1,400年~1,500年前のもの、草に埋もれてひっそりと



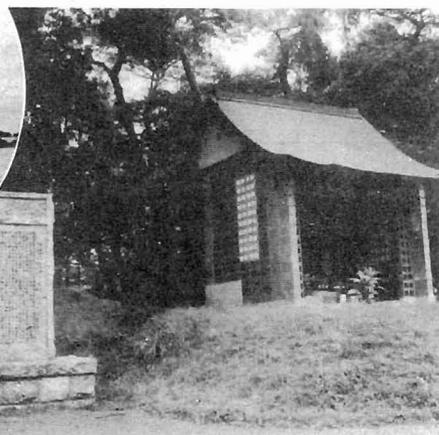
↑子落としの坂 岡の辻、いまは舗装されて



↑鍋島
周防長門の国境(くにざかい)の目標。
古い地図には必ずのっている

飛び上り地蔵

↓常盤湖畔にあり、善男善女のお詣りが絶えない



運動会ごぼれ話

会が実行できたのです。

▼毎週一回の役員会
第二回区民大運動会が去る五月十日開催されました。

▼弁当作りは
「コミュニティの和」

「昨年よりいっそう充実したものを」と役員・関係者一同その一つ江頭自治会さんにお話を伺いました。

三月に入ると運動会実行委員会が開かれ、日時の決定や競技の企画案が話し合われま



コミュニティ大運動会

した。実行委員会は、総務・進行・決勝・用具・放送・スター・記録の各係に分かれて、詳細に渡って準備をし運動会に備えます。

ある者はワープロで資料を作り、またある者は、大工仕事をしたり、それぞれの持ち場をフルに生かしています。ユニティー大運動会の意義をこうした努力によって、けない心から楽しめる運動いい運動会にしましょうね。

香典返し

次の方々から香典返しとして、ご厚志をいただきました。常盤地区の福祉事業のため、有意義につかわせていただきます。厚く御礼申し上げます。

(自62年3月 至62年5月)

亀浦 石村 泰久様	後岡の辻 瀧本 邦清様
東則 浦 宏様	亀浦 真鍋 仁呂様
亀浦 江嶋 一男様	亀浦 西 佐藤 惠美子様
東 浦 西村 徳富 一郎様	



森林浴をしよう

健康豆知識

新緑の季節です。木々のざわめきの中、家族で森林浴にでかけませんか。手作りのお弁当があつたらもう最高！

森林の樹木からは、殺菌力をもつ物質「フィトンチッド」が発散されており、すがすがしい気分させるだけでなく健康にもよいとされています。森林の中に入ったら、まず、ふいふいと樹々の香りをかき、呼吸を整えながら心身を充分リラックスさせて、緑のシャワーをいっぱい浴びよう。

奉仕について思うこと

宇部女子高等学校
常盤学友区奉仕員

辞書をひいてみると、「奉仕」集めたり、雑草を取ったりしとは「私心をすてて国家、社会、他人のために献身的に働くこと」と定義づけられました。

私は、小学校や中学時代は、奉仕活動ということ全く理解していません。また、そういう経験もありませんでした。宇部女子高等学校に入学して初めて奉仕活動というのを知りました。本校は生徒会活動の一環として、地域に密着した学友区奉仕活動を行なっています。私たちが常盤学友区では、月に一度、全学年生徒が一緒になっ、私にすがすがしい気持ち

草江駅や市民センターの清掃をに奉仕活動の真の意味がわかってきます。自分達で掃除するのは当然ではあるし、いつもお世話になっている地域の方々に御返しをするのは当然のことです。

とかく私利私欲に走りがちで、昨今、「私心をすてて他人のために献身的に働く」という奉仕の心を身をもって学ぶことができませんでした。地域の方々と温かい触れ合いが持てたことも、私たちに嬉しきことでした。奉仕の精神というものを、これから社会に出て忘れないようにしようと思えます。

第1回 夏祭り

8月8日(土) 予定

みんなで成功させよう

「煎茶の会」

教室紹介シリーズ

あわただしい毎日の暮らしの中で、月二回の教室の日は、世俗を離れた清々しい気分を満喫します。

伝統のお道具を使って、季節のお菓子を楽しみながら、おしゃべりにも花が咲きます。一煎に、心をこめて入れたお茶の味は格別です。

輸入品の氾濫しているこの頃です。日本の風流の世界を見直してみるのはいいのでは？

ビタミンC豊富で、ガン予防にも効果があるそうです。先生は、元常盤小の元永桃江先生、やさしくて、会費は、月二千円、雑費五百円です。

常盤川柳教室

題「姿」

スタイルに自信まんまんレオタード
よちよちの孫の姿を追うカメラ
紅うすく喪服姿のわびしさよ
娘も二十才妻の姿が蘇り
披露宴ため息もれる色直し

朝 恵
磯 香
ツギ女
政子
美登里

常盤俳句会

天水にたよる五島の畦を塗る
馬鹿目に潮吹かれたる漢かな
破舟や浜大根の花ざかり
紅い靴たんばの架ちらしけり
花の蕊吹きかたまりて磴の上

松本菊子
片山法忍
藤本マサ子
野上とよ
坂田ふみ

予告

住みよい地域社会づくりをめざしてアンケート調査を実施!!

私たちの住んでいる常盤校区の皆さんの考え方や生活環境を把握し、これからの「住みよい地域社会づくり」を進めるため、基礎資料としてのアンケート調査を準備中です。

例えば地域の生活、快適度、安全性は色々な角度からおたずねします。家族の皆さんで相談され建設的なご意見をいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

なお調査時期は設問などまとまりしだい行方予定です。

ステーションに出せないごみ

日常生活から出ないもの。(ミシン、ステール機、いす、一輪車、ステレオ、流し台、ソファ、自転車、テレビ、冷蔵庫、ピアノ、洗濯機、畳など)

引越ごみ、大掃除のごみ、庭木のせん定ごみ、日曜大工ごみ、会社、商店、農家などから出るごみ

処理の仕方

- 買った替の時、下取りに出すか、埋め立て地に持ち込むか、業務課に連絡してください。
- 小動物の死体は環境保全センターに持ち込むか、業務課に連絡してください。

コミュニティー常盤

No. 6

発行
常盤校区コミュニティー推進協議会
(常盤コミュニティーセンター内)
TEL 22-1455



御冥福を.....



常子連の夜店だよ

南蛮音頭

ハア南蛮押せ押せ 押ししゃこそ揚がる
揚がる五平太の(ヤットコセ)
豎坑掘りよ(サノ)
(後山先山お前はパンコかギッコラサ)
揚がる五平太のヤットコセ
豎坑掘りよ
(以下はやし略)
ハア花じゃつばみじゃ 押し押せ南蛮
葉もしげるよ



夏まつり



次の方曲目は?カラオケ同好会



ありがとうございます。〇〇円です。

夏まつり(盆おどり)と
コミュニティー
常盤校区コミュニティー
推進協議会会長 藤 永 保 成

人は、年を取ったり遠方にい最中その準備に汗を流して出かけることやたら「ふるさと」戴き、本当にご苦労さまでしが恋しくなるものである。

これは誰もが経験し、いつ お陰をもちまして、多数の時代でも言えることである。 参加を戴き、終始なごやかに「昔は、正月三日盆二日、七 過ごせたことは、所期の目的夕節句はなんでもない」と年 を十分に達成できたものと思中働き、お盆の二日は鎌や鎌 しますと共、心より感謝申を持たず仕事を休み、子ども 上げます。わたくしたちがは虫とりや魚つりもせず、祖 住む地域社会が、より住みよ先が汗を流して残してくれた いるところとなって欲しいといふるさどで日々楽しく暮せる ことに感謝し、先祖の霊を慰 めるため生きていることに望みを 失ないかけた人や悩みをもつ 人も老若男女が一諸に輪(和) になって唄い踊り明かし、現 代語で言うコミュニティーの輪 を広げたものである。

近年は文化の発展と時代の 流れにより、かたちこそ変れ ど行事を通じ住みよいふるさ とづくり活動が高まっている ことは、本当に素晴らしいこ とと思えます。そこで常盤地 区は、恵まれた自然環境と先 人の残した伝統的文化があり 住みよい所であるが、より人 間性豊かな地域づくりを基本 的理念とし、連体感あふれる コミュニティづくりのため第 一回夏祭りを企画しましたと ころ、校区各種団体の方地域 の方々が総出で協力を戴き、 櫓立てからバザーの仕度、子 どもに少しでも喜んでもら うためにと綿菓子や、ヨーヨ ーつりのリハーサルまで、暑

おわりになりましたが、 各位により多大のご芳志を賜 り、誠にありがとうございます。 厚くお礼申し上げます。

住んでよかった喜びを、次代 に残せるよう、地域住民の連 帯と総意により、うるおいの ある常盤の建設を、祈念する 次第であります。



花火の音に誘われて坂道を上ったら夏祭りがあった。紅白の門柱、うすい青い色の提灯、常盤校区夏祭りの垂れ幕、楽しさを誘うセンターの門飾りであった。

六十三柱の物語者の霊位、供花、お供もの申分ない立派な祭壇、思いを新にされた御遊族のお詣りで用意された席はみたされた。西光寺様の阿弥陀経が有難く心にしみした。六時半コミュニティ広場のカラオケテープが賑やかに流れ始めた。紅白の幕が巡らされた舞台から唄われる艶歌に温い拍手がおくられた。

十九時空中に花火が上った。橋の四隅からロープが張られ

四十個の提灯が暮れ始めた広場に夢の様な灯りを点し盆太鼓の音が俺が主役とばかり轟き始め盆踊りは漸く人の輪を増し佳境に入った。

色々な光りのカクテルの中にバザーの店、おでん、うどん、綿菓子、ヨーヨー、香りと色が渦巻いて雰囲気を感じあげた南蛮音頭、長州音頭、相馬盆唄、三つの唄をくり返し太鼓の音と共に夢の国へと人々を誘って行った。

二十時四五分太鼓の音がとまると裏方さんの大車輪の後片付けが始まった、提灯をはずし配線をまとめ、櫓を解く、終わったのは十時を過ぎていた。この夏祭りを支えてくれた裏方の皆さんよ有難う。

夏祭りに参加して

常子連ジュニアリーダー 武波 強

常子連ジュニアリーダー 矢ヶ部 加代子

八月八日、この日常盤校区で初めての夏まつりがあった。ジュニアリーダーの男子は主に、太鼓を打つのが仕事だった。太鼓は二日ほど練習したが、よく覚えられなかったので、心配だった。

八月八日に夏祭りがありました。私はジュニアリーダーとして参加しました。準備は大人の人がやぐらを組んだり、カラオケの舞台を作って、ジュニアリーダーは、ヨーヨーをふくらましたりしました。

当日、正直言って不安でいやだったが、いざやぐらの上に立つと、なかなか気持ち良く、終わりがくるとは手と足が疲れたが、終わったあと満足感で心がいっぱいであった。



いよいよ始まる時間になりましたが、綿菓子の機械の調子が悪く、なかなかできません。しかし、何とかお祭り大はん盛でした。盆おどり会場では、ジュニアリーダーの男子が太鼓をたたき、とてもしがやかでした。来年もまた参加したいです。

健康豆知識

疲れをとる食事

九月の声を聞くと夏の疲れがいつべんに感じられ、なにをするにもめんどうになってしまいます。食事にしてもつい簡単にすませがちです。しかし、ほんとは栄養価の高いものがいいのです。

早く疲れをとるための食品としては、高度な甘味、ビタミンCの豊富な柑橘類などが回復を早めます。ゴマ、豆類、乳製品なども多めにとりましょう。なんといいでもバランスのとれた食事をすることが一番大切で。

糖質(炭水化物)、たんぱく質、脂質(脂肪)、ビタミン、ミネラルの五大栄養素を考えた食事をバランスのとれた食事といえます。

香典返し

次の方々から香典返しとして、常盤校区社会福祉協議会にご厚志をいただきました。常盤地区の福祉事業のため、有意義につかせていただきます。厚く御礼申し上げます。(自・昭和62年6月 至・昭和62年8月)

- | | |
|-------------|--------------|
| 岡村タカヨ 様 | 後岡の辻 徳富 英雄 様 |
| 岡の辻 松本 幸男 様 | 大沢西前 大石 一郎 様 |
| 大沢東 桜田 武夫 様 | |

敬老会

9月15日(火)予定

いつまでもお元気で楽しい日々を送られるよう皆様で長寿を祝いましょう。



教室紹介シリーズ

『ヨガ教室』

「吸って、吐いて。吸って吐いて。」「一三四」。先生の声に合わせて、腰をひねり、足をあげているが、目標は、それぞれ違います。スリムになりたい人。肩こり、腰痛をなおしたい人。胃腸を丈夫にしたい人。などなど。みんな精一杯、心地よい汗を流します。



汗を流します。いつの日か先生のように、きりっとしまつて、レオタードを着られる体型に……と、頑張っています。みなさん、一度見学にどうぞ!! 毎週金曜日一時から。月謝は、二千円です。先生は、小柄だけれど、さきりつとしまつて八等身(舌いかな)の儀部康子先生です。(大槻ヨガ)

読書の秋



本を読もう、親しもう、宇部市立図書館の図書で常盤市民センター内に図書室を開設しています。

貸出しは毎週土曜日14時から16時まで(ただし土曜日が祭日の時は休み)皆さんのご利用を待っています。

予告

住みよい地域社会づくりをめざしてアンケート調査を実施!!(六十二年九月)

私たちの住んでいる常盤校区の皆さんの考え方や生活環境など、これからの「住みよい地域社会づくり」を進めるため、アンケート調査を実施します。皆さんの御協力をお願いいたします。

募集

カット

愛読者(?)の皆様より広くカットを募集いたします。上手い下手を問わずどしどしお寄せ下さいますようお願い致します。

スタッフ

私達と一緒に広報紙作りをしてみませんか。あなたのアイデアを活かします。お気軽にのぞいてみて下さい。楽しくワイワイやりましょう。

ステーションに出せないごみ

おむね長さ1メートル、幅50センチ以上のもので通常日常生活からは出ないもの。(ミシン、ステール機、いす、一輪車、ステレオ流し台、ソファ、自転車、テレビ、冷蔵庫、ピアノ、洗濯機、型など) 引越ごみ、大掃除ごみ、庭木のせん定ごみ、日曜大工ごみ、会社、商店、農家などから出るごみ

一時大量ごみによる小動物の死体処理の仕方

- ・買い替える時、下取りに出すか、埋め立て地にお返しか、業務用と連絡してください。
- ・小動物の死体は保健センターに持ち込むか、業務用と連絡してください。

川柳白鳥教室

課題「便り」

絵葉書へ文字も踊って旅便りふるさとの事故の便りに息をのむ春風のリズムに乗って花便り子の便りまた読み返す病むベットのチヂパバの似顔笑わす孫の文

- | | | | | |
|----|----|----|-----|----|
| 磯重 | 草丘 | 政子 | 美登里 | 弥生 |
|----|----|----|-----|----|

ときわ俳句会

長門路の山また山や台歌の花
洞涼し百疊敷を拭き終へて
失明の友の草笛聞きにけり
悲しみもまた新たなり墓洗ふ

- | | | | | |
|-------|------|------|-------|------|
| 長屋三重子 | 藤村貞子 | 田村富子 | 米藤ふじ子 | 田辺由紀 |
|-------|------|------|-------|------|

『実るほど頭を垂れる稲穂かな』という句があります。世の中でやたら威張る人を見受けますが、それは真に立派な人とは思われません。句に読まれているように人徳のある人は、人に対して思いやりがあり、人の気持が理解できる人だと思います。

編集スタッフ、自己紹介 すべて「超」のつく時代、コミュニティ常盤も手づくり「超」で。地域の方々から親しまれる広報紙になるよう日役頭を悩ましている男。沢本 行事の合間をぬっての編集にいつも苦勞?私のアイデアも採用された時の喜び。長弘 新聞づくりのむづかしさ、おもしろさを感じるこの頃です。どうぞよろしく。野田 お盆も過ぎ、秋・二学期ももうすぐです。悔いのない夏が過ぎましたか。原田 編集にあたってすごく苦勞しました。必ず読んでくださるようお願いいたします。植野

「新聞作りたい者この指とまれ」もつと多くのスタッフのアイデアが欲しい。山根 学校の広報部より流れて参りました。少しは縁の下力もちになれるかな。堀 編集などは、全くの素人、今からしつかり勉強させていただきます。ヨロシク!! 大下

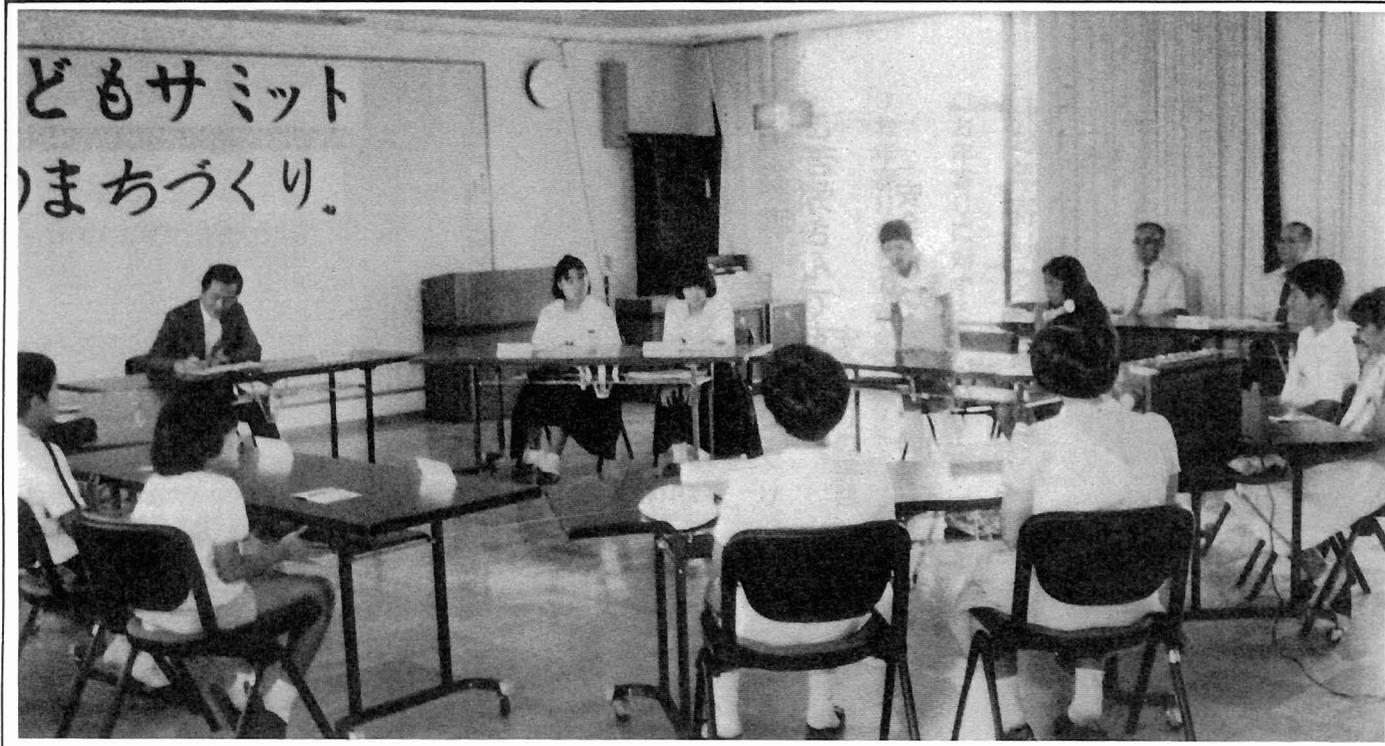
知恵袋

コミュニティー常盤

No. 7

発行
常盤校区コミュニティー推進協議会
(常盤コミュニティーセンター内)

TEL 22-1455



校区で初の子どもサミット

緑とふれあいの町に

常盤の町づくりに提言

子どもたちの意見を町づくりに生かそうと、校区で初めての「子どもサミット」が六十二年七月二十一日に開かれた。校区青少年協(吉国昌和会長)の主催で、「常盤のまちづくり」をテーマに小・中学生十二人が自由に意見を交換した。

「豊かな緑を大切に」「今以上にあいさつのできるふれあいの町に」など、純真な目で見た貴重な意見が出され、ユニークな試みになった。

楽しい
ふるさと討論会に
への注文が出された。

次代を担う子どもたちが校区をどのように感じ、何を願っているかを知り、住みよいふるさとづくりの参考にしようとして、常盤小学校六年生八人、常盤・西岐波中学校一年生四人の計十二人と、社協・学校子ども会の代表ら十人が市民センターに集まった。

開催にあたり吉国会長より「みなさんが思っていることをたくさん聞き、一緒に住みやすい校区をつくっていきなさい。校区のよいところ、悪いところ、夢や希望などを出し合ひ、楽しいふるさと討論会にしなさい」とあいさつ。はじめは恥ずかしがっていた子どもたちも次第に慣れ、「海岸にイヌやネコを捨てないで」「広場や遊び場をもっと増やしてほしい」など大人と増やしてほしい」など大人

思いやりあふれた 提言も

よいところでは「緑が多くてきれい」「静かで勉強がよくできる」大人への評価として「海にイヌやネコを捨てないで話しかけてくれる」など、自校一年、薄井洋行、矢ヶ部愛(西岐波中学校一年)

将来の夢については「スポーツ広場など、子どもたちが安心して遊べる場所をたくさん作ってほしい」「常盤公園を大きくしてもっと楽しい場所に」「常盤駅に特急電車を止めてほしい」「海岸をきれいにして旅館やホテルを建て、リゾート地に」「ゴミを捨てては申し訳ないと思うくらい、きれいな町にしてほしい」「今よりもっとあいさつのできるふれあいの町に」など、校区の未来像が次々出され、夢がふくらんだ。

そのほか「下級生に注意しても言うことをあまり聞かない」「遊びの行事には参加しても、廃品回収や海岸清掃には参加しない子が多い」など、子ども会活動での悩みも出された。

これをよい機会に区民一人一人が町づくりを考え、子どもたちの素直な心が伸びやかに育つ地域をつくろう。

児童・生徒は次のとおり。
中野慎也、西村裕美、加美野智公、堀之内美恵、野村知令、三戸洋子、森貴紀、国吉智子(常盤小学校六年)、日高慎一郎、大石裕子(常盤中学校一年)、薄井洋行、矢ヶ部愛(西岐波中学校一年)

'87 写真でつづ あの時

わが校区の ガンバリ

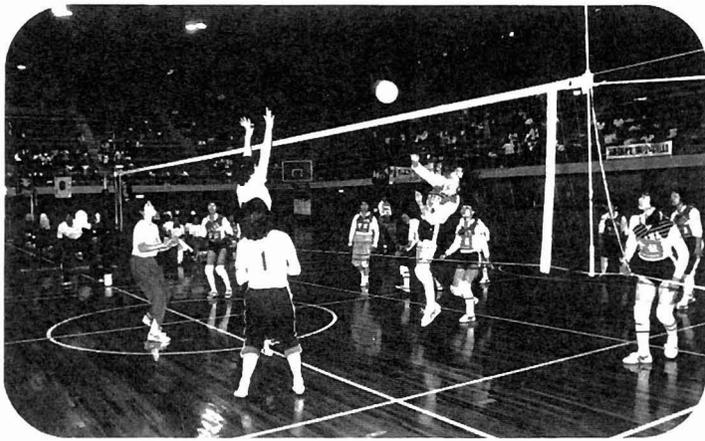
本号で、わが常盤校区の一年間の活躍のあとを写真特集として、企画してみました。

如何でしょうか。

今迄は、そのクラブにかかわっている人達だけで、参加応援されていけるようですが、本当にこれでよいのでしょうか？

校区全体の競技に出場するには、地域あげての応援が必要であろうと思います。

今後は、『コミュニティー常盤』あるいは『ミニ新聞』を使って、色々の情報をタイミンよくお知らせいたしますので、ご協力・ご声援をいただければ、出場される方々も大いに意気が揚がることだと思います。



7月19日 校区バレーボール大会 大沢西後チームが代表として
9月6日 市の大会にのぞむ。ママさんパワー盛りあがり堂々優勝。



8月23日 校区ソフトボール大会 亀浦西北チームが代表として
9月6日 市の大会にのぞむ。カーン！大ホームラン？残念！一回戦負け。



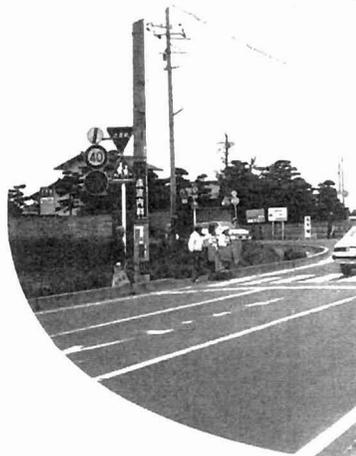
10月18日 市老連近郊クロケター大会に出場
息子はジョギング・わしゃクロケター



9月22日 市老連スポーツ大会出場 老いてもますます頑張ります。



10月10日 盛りあがる市民体育祭 校区対抗リレーで第2位となる。
子どもからお年寄りまで大ハッスル。



毎月十五日

お年寄り交通安全日

○お年寄りに対する思いやり

運転の励行

○お年寄り自らの安全行動

安全運転の実践

○お年寄りをいたわる家庭

環境づくり

この時

ふれあう心で
まちづくり

みんなで創ったふれあい
行事。もう一度思い出
してみよう。

六十二年五月十日

大運動会

五月晴れの 日を皆
んなで楽しく過し笑い
も競技も日本！

六十二年八月八日

夏まつり(盆おどり)

校区はじめての催し
多数の参加者があり大
盛会。

六十二年九月十五日

敬老会

三三五名の対象者に
敬老の意を表し常盤小
学校で祝賀行事を行う。

六十二年十月七日・八日

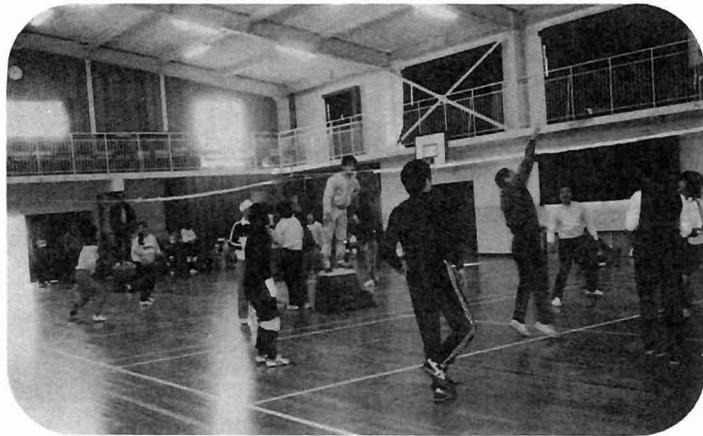
文化祭

作品展示 演芸パ
ザーと大人気。来館者
どつと約二〇〇人。



交通指導
「ご苦労さんです。」

「安全へ つなぐ老いの手
幼い手」



2月14日 校区インディアカ大会 男子 女子 混成の部・優勝チーム
と準優勝チームが代表として2月21日市の大会にのぞむ。
成績振わず涙をのんで退場。



10月10日 会場を変えて卓球大会 市民体育祭では地味な存在。
一球一球……闘志は燃えて、!



9月6日 宇部市カラオケ大会 校区代表3名出場。応援賞を受ける。
コブシをきかして堂々熱唱。



12月6日 市民駅伝大会に出場 常盤Aチームは第3位(56分29秒)
たのむわ! まかしとき!! 勝利に向かってまっしぐら。



11月22日 市子連文化祭に大沢県営 大沢東チームが出場。
すばらしい出来ばえでした。

図書室 点描

「三頁も読んだら、眠むとうなってる。すいませんが、もう一度お借りしてよろしうありませんか。おぼあちゃん、腰を伸ばしながら、入って来ました。土曜の午後の図書室(市民センター二階資料室)です。



市立図書館の分室が、開設

「丁度、さがしていた本があったから、三冊借りていいですか。」といわれる男性。いろいろな読み方があるいいですよ。固いことはいいので、とにかく、本に親しみましょう。

「歴史が好き」という子。「転校して来た友達のカードを作った」と、お世話してあげる、おしゃまん。

ガラス越しの日差しが部屋で、床に座り込んで、「一冊読んじゃった」と、満足そうに帰る子。

幼稚園児からおとしよりまで、こんなひとときも、いいものですね。

健康豆知識

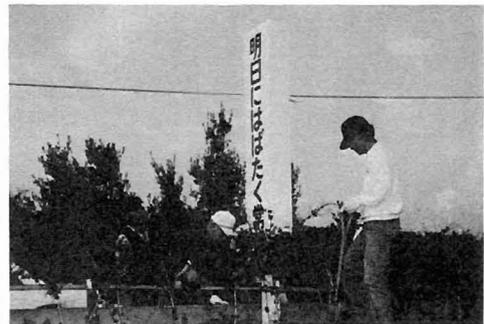
二つの器を

食卓に

食卓には毎食ごとに、主食、副菜の三つの器をそろえるようにすると、栄養のバランスがとれます。

主食とはごはんやパンに代わさえる糖質。主菜は魚や肉、卵、豆腐を中心としたおかずで、タンパク質や脂肪を多く含むものです。問題は副菜で野菜やイモ類を使ったビタミン

ン・ミネラルたっぷりの副菜を毎食ぜひ作りましょう。サラダとコーヒーだけの朝食めん類や菓子パンだけの昼食また、主菜ばかりで副菜の全くない夕食等、副菜を軽視した食事が目立ちます。副菜なしは、その分だけ主菜のボリュームをふやし、タンパク質や脂肪のとりすぎにつながります。食生活の欧米化が進むのに比例して、心臓病やがんなどがふえてきたのは、副菜軽視のこうした食事にも大きな原因があります。



青少年健全育成地域活動協議会

- ・ふるさと美化部会
とさわ海岸清掃・とさわ公園の清掃・空かん回収
- ・仲間づくり・伝承部会
歩こう会・竹工作・伝承玩具づくり
- ・補導・育成部会
巡回補導・危険箇所の表示・映画会の開催
- ・啓発・よびかけ部会
立看板の設置・子供サミットの開催・チラシの配付等

皆んなでつくる
皆んなの広報紙

編集員募集

広報紙(コミュニティ常盤)づくりに
あなたも参加してみませんか。

紙面を創造する。＝ 楽しいですよ。
アイデア・特技を活かしましょう。

問い合わせは 常盤市民センターへ
でんわ 22 - 1455

教室紹介シリーズ 習字



今年も、正月早々年賀状を頂き、美しい賀状に出会い、心をひかれてみられています。自分も早くこんなきれいな、上手な字が書けないものかと、誰しも思われることでしょう。

私達の教室では、ペン字は勿論のこと、小筆書きも平行して、年賀はがきの書き方、日常用語、祝儀袋の書きなど色々を、二時間ほど勉強しています。今年には関係なく、われを忘れ夢中になって、二時間もアツと言う間になつてしまします。サア、あなたも、多くの人と学び、一日の大切なひとときを、有意義に過ごし、自分を磨いてみませんか。

あとがき

読む側から作る側になりませんか?
フレッシュキム来てる!
春も早く来い。

たかが編集されど編集。手作り万事、わずらわしい時代。なのにスタッフ面々の、真剣取り組みこれ貴重人。

イヌフグリの花が咲き、足もとに春を感じます。楽しいコミュニティ誌づくりに皆んな頑張っています。

「今回の新聞もいねい」と自己満足の世界。わずかな時間を内容の濃いものにして、編集に力を注ぎます。

原稿をまとめた後の、満足感。ペンを取ることの少なくなった、今日この頃、ちよっとした刺激剤です。

忙がしすぎて少々疲れましたが、学ぶことも多く充実した一年でした。人との出会いも楽しいものです。

広報紙作りは、地域の事が理解でき新聞作りも学べて楽しいです。みなさんも参加されてはいかが?!

出来上がった広報紙を見た時の喜び。年間を通して色々とお伝え出来るミニ広報紙も発行したい。よろしく!

この、コミュニティ常盤紙が、センターと地域の方々とのかげ橋になれば、私達部員もやりがいがあります。

植野

香典返し

次の方々から香典返しとして、常盤校区社会福祉協議会にご厚志をいただきました。

常盤地区の福祉事業のため、有意義にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

(自 昭和62年8月 至 昭和63年1月)

貞 則	雄 様	棟 様
西 浦	進 行	棟 様
北 浦	和 行	棟 様
北 浦	モ 久	棟 様
辻 岡	明 実	棟 様
西 前	人 子	棟 様
浦 頭	昭 祐	棟 様
東 浦	周 林	棟 様
後 岡	小 林	棟 様
大 沢	岩 崎	棟 様
江 浦	周 林	棟 様
大 沢	周 林	棟 様
後 岡	周 林	棟 様
江 浦	周 林	棟 様

=知恵袋= 大根づけ

〈材 料〉丸大根又はカブ 7kg
塩 1合5勺
焼酎 2合
耐糖 500g
砂糖 500g

〈作るポイント〉大根又はカブは4つ切にする。重石をつけてこむ。
〈食べ頃〉10日目頃より食べられますが、20日位が一番おいしく食べられます。
〈その他〉そのままたべても甘くも辛くもなく、とてもおいしくいただけますが、んにくが好きならキムチに混ぜると、又、ちがったおいしさが楽しめます。(東則貞 西さん提供)

- ・ 日 赤 募 金 (5月) 714,800円
- ・ 共 同 募 金 (10月) 934,468円
- ・ 歳末たすけあい募金 (12月) 284,880円

(民生委員を通じて 該当 108世帯へ届け済)